

「Smart City のためセンシング/モビリティ/情報通信技術」特集

Special Section on Sensing, Mobility and Information & Communication Technologies for Smart Cities

論文誌C（電子・情報・システム部門誌）では、2022年8月号に「Smart City のためセンシング/モビリティ/情報通信技術」特集を企画します。

Smart City では、センシング、モビリティ、及び情報通信技術の相互の融合により、安心安全、またエネルギー効率の高い都市機能を有する街づくりを目指しています。センシング技術は、脱炭素社会の実現や環境汚染問題の解決に必要な技術として期待されています。また、情報通信技術とモビリティを融合することで、自動運転、安全運転支援、及び自動車の電動化を促し、エネルギーの有効利用や安全安心なモビリティ環境を構築することが期待されています。さらに、5G やローカル 5G を中心としたワイヤレスネットワーク、無線 LAN, IoT (Internet of Things), 近距離無線システム等の通信技術により、生活情報、エネルギー利用状況、インフラ関連情報、環境情報、また、監視カメラの映像などのデータが収集され、これらの情報が Smart City の実現に利用されようとしています。扱われるデータは、センサーデータなどの低速なデータから、高精細動画などミリ波帯を用いた伝送が期待されるものまで多岐に及びます。これらのデータ伝送を実現するためのワイヤレス技術は、今後、ますます重要性を増して行くと考えられます。また、データの相互管理のためにブロックチェーンなどの技術の導入も今後、急速に進むものと予想されます。

このような背景のもと、本特集号では、下記のキーワードにかかわる「Smart City のためセンシング/モビリティ/情報通信技術」に関する論文を広く募集し掲載します。奮ってご投稿下さい。

なお、査読の関係や応募件数などの都合で特集号に掲載できない論文は、一般論文として取り扱われますので、あらかじめご了解ください。

キーワード: Smart City, センシング技術, モビリティ技術, 無線通信システム, マイクロ波/ミリ波回路, IoT, センサ, ネットワーク技術

投稿締切: 2021年10月25日(月)

詳細は電気学会の論文投稿手続きに従って下さい。

http://www.iee.jp/?page_id=642 から原稿作成の手引きをダウンロードできます。

投稿方法: 投稿は電子投稿・査読システムで受け付けます。

<https://submit.iee.or.jp/main/cgi/sstk-top.cgi> からご投稿下さい。電子投稿・査読システムの「論文・資料・研究開発レターの投稿」画面において「論文誌 C」を選択し、次に原稿種別（論文／資料／研究開発レターのどれか）を選択した後、「原稿投稿」画面において「Smart City のためセンシング/モビリティ/情報通信技術」特集を選択して下さい。電子メールを用いた投稿、郵送での投稿は受け付けられませんのでご注意下さい。

ゲストエディタ: 武田 茂樹（茨城大学工学部）

〒316-8511 茨城県日立市中成沢町 4-12-1

E-mail: shigeki.takeda.tmkyou()vc.ibaraki.ac.jp

※()⇒メール送信時に、()を@に変えて送信ください。

問合せ先: 黒木 太司（呉工業高等専門学校 電気情報工学分野）

〒737-8506 呉市阿賀南 2-2-11 E-mail: kuroki()kure-nct.ac.jp

武井 健（日立製作所）E-mail: ken.takei.cb()hitachi.com

河合 正（兵庫県立大学）E-mail: kawai()eng.u-hyogo.ac.jp

平野 拓一（東京都市大学）E-mail: thirano()tcu.ac.jp

※()⇒メール送信時に、()を@に変えて送信ください。

企画協力: 通信技術委員会